



〔町制二十周年特集により、四ページ増刊〕

妙見宮(原区)。黒田長政が福岡城の鬼門封じとして建てたという。お宮の前には、町指定天然記念物のいちょうの大木がある。潮風をまともうけたため、特異な形をしている。

11月記念行事予定

- 3日 記念式典 庁舎新館落成式
- 3日～4日 文化祭 (東部公民館・町民体育館)
- 14日 体育祭 (町民グラウンド)
- 23日 農業祭 (岡垣中学校)

町制 20 周年

ベッドタウンとして進展



昭和三十七年十月に岡垣村から岡垣町に町制施行後、今年十月で満二十年を迎えました。二十年の町勢発展を祝い、また将来への新しい飛躍を記念して、十一月には「町制施行二十周年」の記念式典が催されるほか、文化祭、体育祭などの記念行事が盛大に行われます。本月は、町制二十周年を迎え発展する町勢の概要を特集でお知らせします。

都市化急テンポ

岡垣町は、都市近郊に位置し、

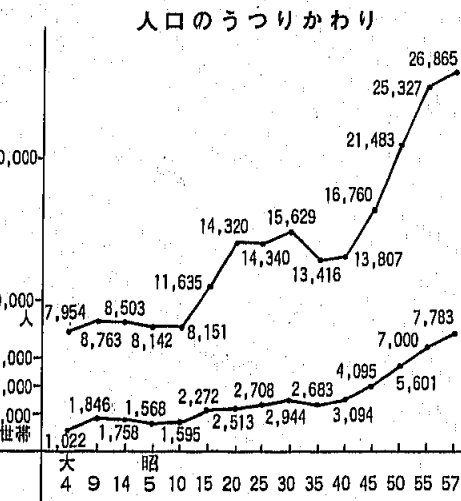
二十年のあゆみ

北部海岸線と緑豊かな自然と豊沃な平野部が広がり、古くは純農村として栄えたところです。稲作を中心として果樹、養蚕などが栄えました。

明治四十年、岡県村と矢矧村が合併岡垣村となり、昭和三十七年町制施行。以後、社会経済情勢の進展と本町の恵まれた立地条件、住宅政策の推進により、まちの姿も農業依存型から都市化への脱皮が進み、人口も急増し町発展の基礎をなしました。

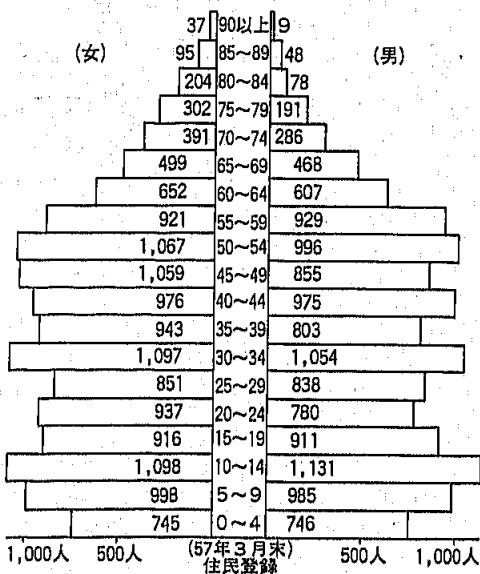
町制施行から今日までの二十年間、町勢の進展を反映して本町における行政もめざましく充実して

います。無舗装状態であった道路の改良舗装整備・山間部を除く上水道の完全給水・老人憩の家・公民館・体育館・総合グラウンドなど社会教育施設整備・小中学校の増設と鉄筋防音化・農林漁業施設の基盤整備・都市計画の推進など町内公共施設のほとんどは、町制施行後に整備されたものです。



炭鉱閉山で一時的減少した人口も昭和四十年ごろからの宅地開発の進展により増加の一途をたどり、現在町制施行当時のほぼ二倍となっています。まちのイメージも住宅都市としての色採を濃くしています。

年齢構成



人口

町内産業の状況

区分	戸数・事業所数	従業者数
農業	692	897 (人)
漁業	74	120
鉱業(碎石)	5	47
建設業	43	476
製造業	20	339
卸・小売業	327	1,255
金融・保険業	14	128
不動産業	14	33
運輸・通信業	10	329
電気・ガス業	1	2
サービス業	141	762

都市化の進行により、第二・三次産業が増加していますが、本町の基幹産業はなんといっても農業です。
 町土の一八%を占める農用地は食糧生産基盤として重要な役割を果たしています。

産業

人の日常生活に深いかかわりがある道路も近年整備がすすんでいます。
 足もと道路は、昭和六十年までに完全舗装をめざしています。

道路

土地利用

本町の面積は、48.5km²で遠賀郡の総面積92.67km²の半分以上を占める広い面積を有しています。
 土地利用区分では、農用地、森林その他自然遊休地が8割以上となっており、豊かな自然と緑に恵まれていることが表われています。

土地利用区分 (単位: ha)

区分	45年	50年	55年	55年構成比
農用地	952	898	885	18.2%
森林	2,777	2,707	2,692	55.5
水面・河川	148	148	149	3.1
道路	83	97	125	2.6
宅地	205	267	332	6.8
その他	685	733	667	13.8
合計	4,850	4,850	4,850	100.0

上水道

上質な地下水を水源とし、水のうまさには定評があります。

人口の増大に伴い給水量も年々増加していますが、施設の拡張も順次行い水の安定供給を図っています。

上水道給水状況

年度	区分	給水人口	給水戸数	水道普及率	配水能力(1日最大)	給水量	
						1日最大	1日平均
52		20,721人	5,677戸	91%	7,600m ³	6,089m ³	4,558m ³
53		22,034	6,087	93	7,600	6,820	4,808
54		23,204	6,410	94	7,600	6,804	4,928
55		24,467	6,759	95	7,600	7,115	5,182
56		25,408	7,019	96	9,200	7,779	5,756

町内道路整備状況(昭和56年度末)

(単位: km)

区分	舗装	未舗装	計	歩道	
町道	1級	15.5	1.7	17.2	2.7
	2級	19.0	5.0	24.0	3.7
	その他	98.1	45.1	143.2	1.5
	計	132.6	51.8	184.4	7.9
県道	41.0	0	41.0	8.6	
国道	6.0	—	6.0	5.5	
合計	179.6	51.8	231.4	22.0	

年代	事項	岡垣町のあゆみ
明治六年	山田小学校開校	
七年	波津(鐘崎)間道路開通	
一三年	吉木小学校開校	
一三年	吉木小学校分教場高倉尋常小学校設置	
一三年	糠塚小学校開校	
一三年	町村制施行。岡垣村(吉木・三吉・手野・内浦・原・波津)・矢矧村(山田・糠塚・黒山・野間・高倉・上畑・海老津(戸切))となる	
一三年	門司(熊本)間鉄道開通	
一五年	糠塚小学校廃校	
一五年	岡垣高等小学校開校	
一六年	江戸時代構築の波津防波堤大修理	
一六年	芦屋行き浜山道路開通	
一六年	高倉宮押殿再建築	
一〇年	吉木・海老津駐在所開設	
一〇年	矢矧高等小学校開校(のち岡垣高等小学校となる)	
一五年	大村永壮氏、高倉びわ導入	
一六年	岡垣郵便局開局	
一七年	内浦尋常小学校校舎新築	
一〇年	岡垣村、矢矧村合併。岡垣村となる	
一〇年	同年、岡垣村庁舎吉木に建設	
一三年	海老津駅営業開始	
一四年	県道海老津(波津)線開通	
一四年	吉木尋常小学校校舎新築。高等科を併置	
一四年	高倉尋常小学校廃校	

消防

都市化の進展は、住宅の集密化、危険物施設の増加をもたらし、災害の危険性は増大します。本町の消防体制は、遠賀郡共同設置の消防本部と岡垣町消防団とで住民の生命財産を守ります。

Table with 3 main columns: 郡消防署 (County Fire Office), 町内消防団 (Town Fire Units), and 車輜 (Vehicles). Sub-headers include 車輜 (Vehicles), その他の設備 (Other Equipment), and 車輜 (Vehicles). Rows list various types of vehicles like ポンプ車 (Pump cars), 化学車 (Chemical cars), etc., and their counts.

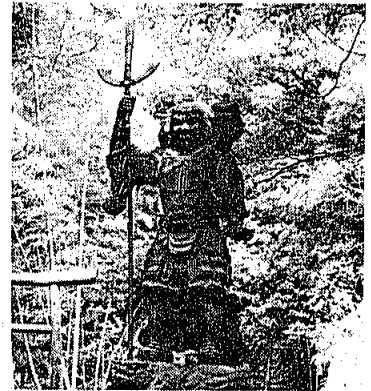
Table with 2 main columns: 郡消防署 (County Fire Office) and 町内消防団 (Town Fire Units). Rows list personnel counts for different ranks such as 消防司令 (Fire Commanders), 消防士 (Firefighters), etc.

学校教育施設

Table showing school education facilities. Columns include 学級数 (Number of classes), 児童数 (Number of children) - split into 男 (Boys) and 女 (Girls), 教員数 (Number of teachers) - split into 普通 (General) and 特別 (Special), and 教室数 (Number of classrooms) - split into 普通 (General) and 特別 (Special). Rows list schools like 山田小学校, 海老津小学校, etc.

学校教育

本町の教育施設は、幼稚園(私立)三ヶ所(定員九二〇人)と小学校五校(児童数一五七四人)、中学校二校(生徒数一、三〇二人)。未来を担うにふさわしい人間性豊かな児童、生徒の育成に努めています。



毘沙門天立像(高倉神社)

文化財

社会の進歩は、一方で古き歴史文化財の喪失を招いています。文化財の保護、保存を図っているほか、岡垣町の歴史、民俗資料を整理し、岡垣町史編さんの準備をすすめています。

町内の文化財

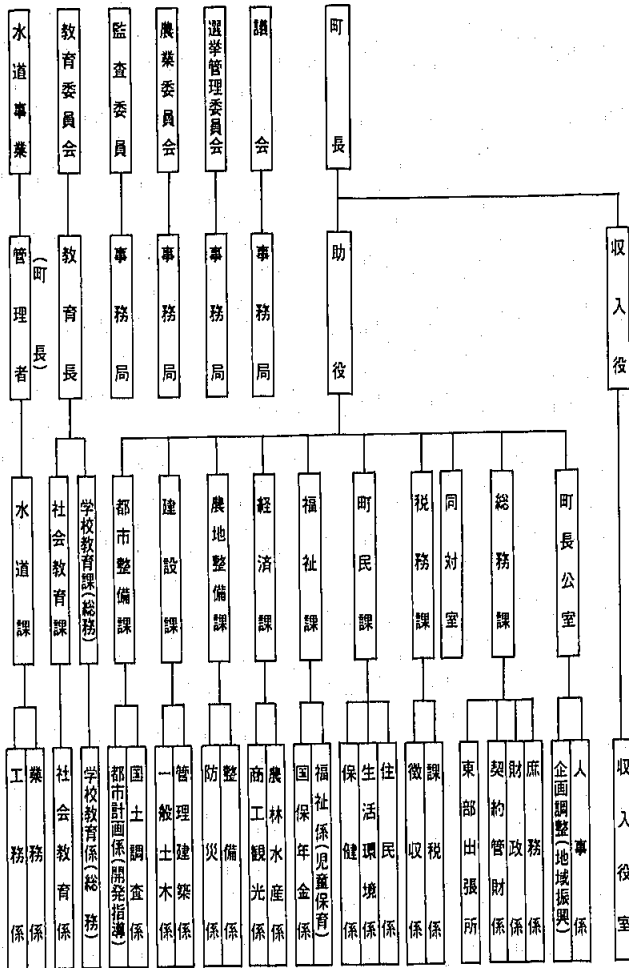
Table listing cultural assets in the town. Columns include 指定区分 (Designation Area), 種別 (Category), 文化財の名称及び員数 (Name and Number of Cultural Assets), 所在地 (Location), 指定区分 (Designation Area), 種別 (Category), 文化財の名称及び員数 (Name and Number of Cultural Assets), and 所在地 (Location). Rows list items like 紙本著色黒田如水像 (Paper-mounted colored ink image of Kuroda Mitsunobu), 天然記念物 (Natural Monuments), etc.

Timeline table showing historical events from 1868 (Meiji 4) to 1957 (Showa 32). Columns include the year and a description of the event. Events include the start of sea coal mining, electric power lines, post office, school, and various agricultural and industrial developments.

行政

住民ニーズの多様化により質量ともに高度化する行政事務に対応するため、電子計算機の導入等により行政組織、事務の近代化、効率化を図っています。

行政機構図 (昭和57年4月1日現在)



各施設の利用状況(昭和56年度)

施設名	件数	利用人員
公民館	東部公民館	1,931(件) 29,658(人)
	中央公民館	1,568 44,713
	西部公民館	653 8,855
体育施設	総合グラウンド	633 18,010
	テニスコート	769 5,957
	相撲場	41 1,330
	町民体育館	1,472 42,026
	学校グラウンド	1,087 33,226
学校体育館	1,520 35,239	
合計	9,674	219,014

本町の社会教育、文化体育活動は活発です。各種学習会が催されるほか、文化団体四三、スポーツは一六七の団体が登録し活動しており、新しい町民文化の創造とふれあいがあります。

社会教育



福祉の状況

国民年金加入者	5,050人
国民年金受給者	1,949人
国民健康保険被保険者	6,272人
老人医療受給者	1,420人
障害者医療受給者	88人
乳幼児医療受給者	791人
岡垣町敬老年金受給者	1,639人
生活保護世帯人員	1,356人
町営住宅入居者	160世帯
保育所入所児者	136人

福祉は、社会連帯のもとに社会的弱者の立場にある老人・児童・母子・障害者などの自立援助、救済を図るものです。高齢化社会の到来とともに、福祉の役割はますます高まっています。

福祉

昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
二五年	二八年	二九年	三〇年	三一年	三二年	三三年	三四年	三五年	三七年
波津漁業協同組合設立	大水害。本村被害七、八〇〇万円	農地交換分合、土地改良事業開始	岡垣村立保育所開設	県立速賀療養所開業(現県立速賀病院)	波津防波堤工事完了	集団赤痢発生。患者一、三〇〇名に及ぶ	海岸地帯を玄海園遊公園に柵入	海老津炭鉱閉山	倉丸、新海老津村営住宅建設
高陽炭鉱閉山	学校給食開始	高塚、白谷町営住宅建設	村営簡易水道給水開始(計画給水人口五、〇〇〇人)	町制施行(十月一日)	岡垣中学校鉄筋防音校舎完成	岡垣農業、高倉農協合併	戦没者慰霊塔建立	九州大本山成田不動寺閉山	郡内農協合併。速賀郡農業協同組合設立
三吉町営住宅建設	山田小学校鉄筋防音校舎完成	内浦小学校鉄筋防音校舎完成	農村集団自動電話一、〇〇〇戸開通	簡易水道を岡垣町上水道事業として拡張	県道北九州、芦屋、福岡線町内道路開通	戸切小学校鉄筋防音校舎完成			

☆機能性豊かな田園都市

☆笑顔で暮せる生活環境の町

将来像 4つの柱

☆ふれあいと連帯によりすすむ町

☆地域経済振興の町

これからの町づくり

都市機能の充実が課題

将来像に四つの柱

岡垣町では今年三月、第二次岡垣町長期総合計画を策定し、町がめざす将来像やそれを実現するための基本施策が定められました。

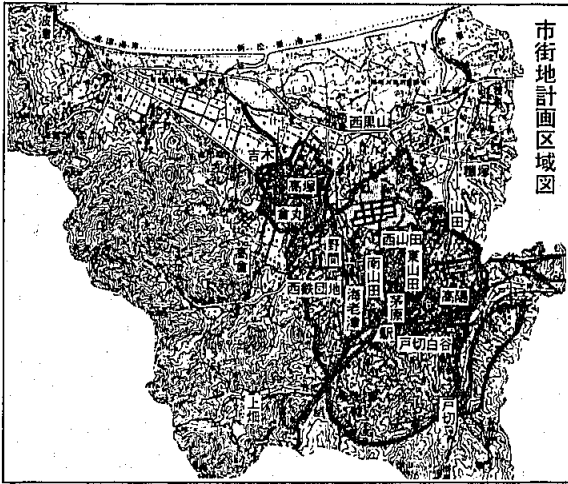
将来像には四つの柱をたて、本町の特徴である緑豊かな自然を背景に機能性豊かな住宅都市をめざすほか、農業など地場産業の振興

又、住民のふれあいを推進し、物心両面にわたる豊かな郷土建設を目標としています。(今年五・六月号広報に掲載)

市街地計画地域の設定

東部地区を中心に市街地計画地域が新たに設けられ、乱開発の防止と計画地域内の開発が促進されます。

この目的は、乱開発による周辺農地等への悪影響を防ぐと共に、計画地域内に市街地を集合させることにより、将来にゆるぎない有機的な都市形成と、公共施設投資の効率化を図ることにあります。なお、市街地計画



市街地計画区域図

地域外における宅地開発は原則として抑制されます。

重点施策

― 都市基盤整備 ―

将来の都市構想に最も重要な都市基盤整備については次の施策が推進されます。

- ① まちの表玄関にふさわしい美観と機能性をもつ海老津駅前広場の整備、② 健康で文化的な公共下水道整備、③ 海老津―三吉線、駅前線など都市計画道路の整備、④ 足もと道路の完全舗装、⑤ 駅前を起点とするバス路線の拡充、⑥ 水源開発と水の有効利用、⑦ 駅前再開

発の計画

― 生活環境・福祉 ―

だれもが笑顔で暮せる豊かな生活環境・福祉の充実に次の施策が推進されます。

- ① 安全・ゆとりある住宅(地)の確保、② 町営住宅の改良及び増設、③ 公園・緑地の設置推進、④ 消防施設の充実、遠賀郡消防置岡垣分署の誘置、⑤ 環境衛生の向上、⑥ 老人の生きがい対策、子供の遊び場整備推進、障害者対策など福祉の増進、⑦ 町民の健康づくり推進

― 教育・文化 ―

教育の充実・ふれあいによる地域連帯感の高揚、文化の振興など、精神的にも豊かな町づくりをめざして次の施策が推進されます。

- ① 学校教育施設の拡充、② 青少年の健全育成、生涯教育など社会教育の充実、③ 文化・スポーツの振興によるふれあい推進、④ 文化財の保護、岡垣町史の編纂、⑤ 文化・図書施設など社会教育施設の整備拡充

― 産業・観光 ―

町に豊かさと活力をもたらす地域経済の振興には、次の施策が推進されます。

- ① 本町の基幹産業である農業の振興(土地基盤整備事業、水田利用再編対策、農地の流動化促進、経営の近代化推進)、② 第七次漁港整備事業の推進、③ 本町の環境条件にあった商工業の推進、④ 自然の地勢を生かした観光・レクリエーション施設の整備

昭和四四年

波津漁港整備事業着工(現在、第七次整備計画施行中)

岡垣町保養施設臨海荘開設

岡垣町庁舎野間に移転建設

米過剰による生産調整始まる

岡垣町中央公民館開設

龍王町営住宅建設

岡垣町老人憩の家若潮荘開設

岡垣町東部公民館開設

汐入川河口せき建設事業着工

岡垣町中部保育所開設

町民体育館開設

浦頭町営住宅建設

海老津小学校閉校

上水道第三次拡張事業完了。山間部を除き町内全域給水開始

門田ため池改修工事完成

岡垣町西部公民館開設

岡垣町有線ラジオ放送開始

岡垣対地射撃場返還

一丁ため池改修工事完成

町民総合グラウンド開設

臨海荘改築

老人憩の家乳垂荘開設

遠賀・中間地域広域行政事務組合設立

町道吉木・高倉線改良舗装工事完成

岡垣東中学校閉校

町道湯川・内浦線閉通

岡垣町民弓道場開設

集中豪雨。被害一二億円をこえる

山田地区水田鉦雷復旧工事完成

原地区新農業構造改善事業完成

岡垣町庁舎新館増築

町制二〇周年記念行事実施

五七年

五六年

五五年

五四年

五三年

五二年

五一年

五〇年

四九年

四八年

四七年

四六年

四五年

五十六年度水道事業決算

一千七百七万円の経常純益

わたしたちの生活には欠かせない水。この水も各家庭にいきつくまでにはいろいろな過程を通り、それ相当の経費もかかります。

水道事業は、一般会計とは異なり独立採算制がとられ、作り出した水を売ってその資金で水道事業を行っています。

昭和五十六年度岡垣町の水道事業決算では、収入総額二億五千四百四十三万二千円、支出総額二億二千二百一十一万一千円で、差引き三千二百四十二万一千円の利益となりました。しかし、収入には一般会計から一千二百万円の繰入れと

区分	55年度	56年度	比率	
			増減(△)	比率
年度末給水人口	24,467人	25,408人	941人	3.8
年度末給水戸数	6,759戸	7,019戸	260戸	3.8
年間総配水量	1,891,539m ³	2,101,074m ³	209,535m ³	11.0
1日最大配水量	7,358m ³	7,779m ³	421m ³	5.7
1人1日最大配水量	302ℓ	311ℓ	9ℓ	2.9
年間総使用量	1,473,155m ³	1,667,870m ³	194,715m ³	13.2
1日平均使用量	4,036m ³	4,569m ³	533m ³	13.2

固定資産売却益三百三十四万七千円が含まれるため、水道事業独自の経営純益は一千七百七万四千円となります。

純金収入

一四%の伸び

給水状況をみると、給水人口は三月末で二万五千四百八人、給水戸数七千九百九十九戸になり、年間の配水量は二百一十七万七千四百と前年度よりも二十万九千五百三十五増加しました。

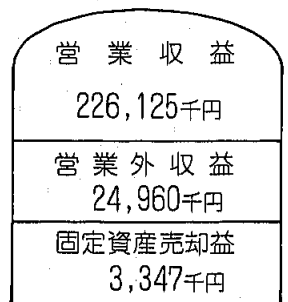
また、一日最大配水量は七千七百七十九ℓ(七月二十六日)で前年度に比べ四百二十一ℓ増加、水道料金の徴収対象となる使用量の一日平均は四千五百六十九ℓ、五百三十三ℓの増加となりました。

これに伴い、収入面では料金収入が一四%伸びて一億八千八百四十五万六千円。この他口徑別納付金、手数料、預金利息などがあります。支出面では、配水管や送水管の修繕費、ポンプ運転動力費、減価償却費などが増加しています。

少しでも

安い水を

水一ℓを作り出すのに五十六



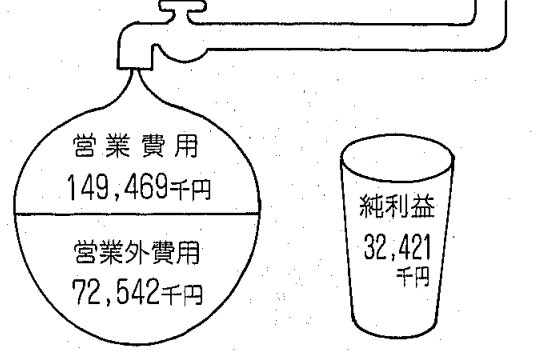
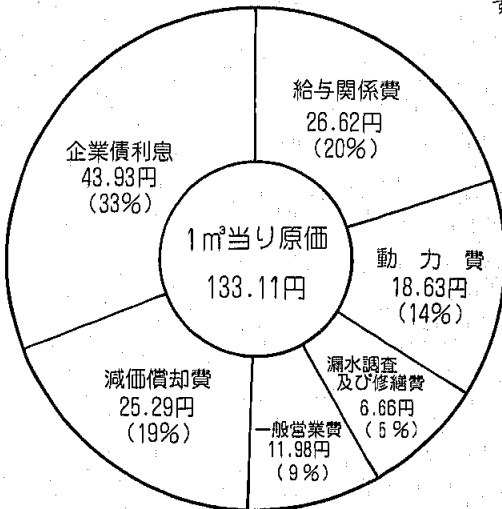
年度では百三十三万三千元かかっています。

主な内訳をみると、水源開発や拡張事業を行うために借入れた企業債利息が四十三・九三円(三三%)、給与関係費二十六・六二円(二〇%)、減価償却費二十五・二九円(一九%)となっています。

岡垣町ではこの水を少しでも安く、みなさんに百三十三円で供給しています。差額の二十円の赤字は、一般会計からの繰入とその他の営業収益(工事検査手数料や新規加入者が納める口徑別納付金)でまかなっています。

現在、岡

水を作るための費用 (56年度)



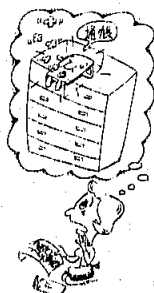
将来(昭和六十五年の町内人口は四万二千人の見込み)は新しい水源確保、施設の整備が必要となります。そのためには多額の資金を要しますので、水道事業のよりいっそうの経営安定が望まれます。

郵便貯金通帳

長い間お金の出し入れがない古い郵便貯金通帳。残高も少ないからとたんすの中にしたままになっている。そんなことはありませんか。

郵便貯金は、預け入れや払い戻しがまま十年間が過ぎると、預け主としての権利がなくなりすから気を付けましょう。郵便局では、郵便貯金の利用がないまま十年が過ぎると、郵便貯金の利用をお知らせする通知書を預け主に送ります。その後二カ月が過ぎても郵便貯金の利用がないと、預け主の権利がなくなります。

通知書が届いたら、すぐに郵便局の窓口へご相談ください。なお、住所変更があってもその旨届けていないと、せっかく郵便局から通知書が送られても着きません。住所に変更があったときは必ず届けておきましょう。



町のわたい

「岡垣町史」の編さん事業始まる



「吉田一夫氏提供の古文書」

今年、町制二十周年。これを記念して「岡垣町史」の編さん事業が開始されました。

中央公民館に設置された町史編さん室では、町内の各家に所蔵されている古文書の確認調査が進められています。

ひとくちに町史編さんといっても、まず歴史資料の調査、収集から整理、解説そして制本といういろいろな作業があります。昭和六十二年を目標に行われるこの事業の総額は、約七千万円。

これができる、岡垣町の風土と住民の歴史形式が一目でわかるようになります。

現在調査を行うにつれて、これまで知られていなかった庄屋資料などの近世文書が次々と発見され、町史編さんの貴重な資料として注目されています。

なかでも、新松原の吉田主税氏、吉田一夫氏、吉田登氏宅などから見つかった文書は、宝暦五年（一七七五年）当時の松原村から独立して新村仕置がされた記録として、資料価値の高いものです。この他、三吉の野仲種美氏宅からも庄屋文書が発見されています。

こうした資料が、岡垣の歴史を解くものと編さん室では期待しています。

あなたのお宅の押入や納戸土蔵の中に古い文書や資料が眠っていませんか。ありますたら、中央公民館（☎2282局0162）町史編さん室まで一報を。編さん室では、みなさんの資料提供とご協力を望んでいます。

一日赤十字

「成人病」の講演に人気

一日赤十字（日本赤十字社福岡県支部・岡垣町主催）が、十月十七日（日）、九時から中央公民館で開催されました。

秋晴れのなか、セスナ機から会場の中央公民館に花東が落下されると、一斉にいろいろな催しが始められました。

受付は、婦人ガンと胃検診を受ける人で早くから混雑しました。

三十五歳以上を対象としたこの検診も、午前中で定員の八十人を超えました。

この日の催しの中でもっとも人氣があったのは、「成人病について」の講演でした。会場となった大ホールはすぐに満員となり、糖尿病と高血圧、食事療法と二時間の講演でしたが、身近な問題だけにみんな真剣に聞き入っていました。



このほか、コレステロールなどの血液検査や育児相談、救急法などが行われ、午後三時までに五百人の人たちがおとすれました。

日赤では、日ごろの事業をPRし、理解してもらおうとこの日の開催でしたが、予想以上の人出に喜んでいました。



中村幸子さん（吉木）

「今日は、血液検査と育児相談を受けました。主婦は、日ごろこうした検診を受ける機会が少ないので、とてもよかったです。」

高血圧予防

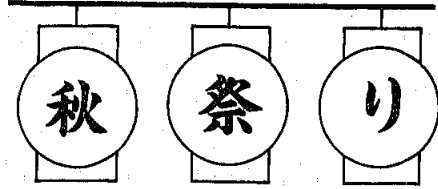
のために

高血圧と食塩のかかわりを知らない人はまずないと思います。しかし、現実には日本はアメリカなどに比べて食塩の制限は寛大そのものです。日本では「一〇g以下」を目標にしていますが、アメリカでは「五g以下」。健やかに生きるための当然のルールとして食塩を抑えた食事に慣れるよう努力しましょう。

味や好みは習慣的なものだから、素材のもつ自然の甘味、風味を味わっていききたいものです。それには、砂糖やしょう油などの調味料をひかえ目に使って薄味にすることが大切です。

カリフラワーの
クリーム煮
材料（四人分）
カリフラワー一株 にんじん中一本 玉ねぎ中一個
低塩マーガリン大さじ2杯
小麦粉大さじ四杯 牛乳カップ1杯 固形スーパの素
一個 グリンピース適量
作り方
①カリフラワーは小房に分けて水にさらす。にんじんは5mm厚さの輪切りにする。

恒例の高倉神社秋の大祭が十月八日から三日間開かれ、今年も天候もよく、出店に演芸、ミコシにと大勢の人でにぎわいました。



同和問題講演会

開催される



岡垣町社会同和教育研究協議会主催による、同和問題講演会が九月二十八日、中央公民館大ホールで開催されました。

講師には、京都市文化観光局長

の仲田直氏を迎え、「人権を守るために」という演題で福沢諭吉の話などをおりませながら九十分にわたって講演を行いました。三百五十人の参加者は、熱の入った講演に聞き入っていました。

講演後、映画「いのちの鈴」が放映され、参加者全員「人権に対する認識を新たにしました。」

憲法による人権保護

基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

— 日本国憲法第十一条

すべて国民は、法の下に平等であつて、人権、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

— 日本国憲法第十四条

みんなの健康法

安産と難産(一)

問一 安産と難産とはどのような様にして区別するのですか。

答 産道から胎児が自然に生れて、母子ともに異常のないときを安産といい、母と子のいづれかに何らかの異常があるときは難産といひます。

もし、帝王切開術で母子ともに健全であつても安産とはいひ

ません。産道から生れるのが条件です。

問二 産道とはどういう意味ですか。

答 産道は腔と子宮で作られています。両者は普通、狭い子宮口で接続しているのですが、分娩時に子宮口がすっきり開くと子宮と腔は伸びのよい大きな管となり、赤ちゃんの通れる道となります。

問三 お産のときの痛みの具合で安産か難産かを決めるのですか。

答 痛みは個人差があり安産か難産かの根拠にはなりません。痛

みの強さではなく、分娩に要した時間の長さで決めます。普通分娩経過を三つの時期に分けます。

第一期—子宮口が赤ちゃんの頭が通過できるまで開く時期です。開口期ともいひます。

第二期—子宮の筋肉の収縮により胎児が体外に押し出される時期です。娩出期ともいひます。

第三期—胎盤が圧出される時期です。後産期ともいひます。

日本産婦人科学会では、初産婦は第一期—十二時間、第二期—一時間、第三期—二十分。

経産婦では、全期とも半分の時間でよいと言われます。この時間内に生れたのが安産であり、これを超過したのは難産であるという見解が発表されています。お産の進み具合は体質の影響が大きく、多少の誤差があるのが普通です。

従つて、もう少し時間をかけてもよく、特に初産の第一期は時間を気にしない方がよいと思ひます。

折尾田中産婦人科

田中 壮介

(2)なべに水カップ一を煮た

ててにんじんを入れ、九分通り煮えたところでカリフラワーを加え、ふたをして柔らかくなるまで煮る。

(3)玉ねぎはみじん切りにしてマーガリンでいため、透き通つたら小麦粉を加えていためる。牛乳のばして固形スープの素を加え、煮たつたら中火から弱火にして六〜七分煮る。

(4)(3)のなべに(2)をスプーンごとに加えてひと煮たちさせ、グリーンピースを散らして仕上げる。

この料理の一人分塩分量は、0.9gです。
(岡垣町食進会)

求人

職種 女子事務員

資格 三十五歳まで

勤務時間 八時〜十七時

待遇 月収十二万円以上

その他各種保険などあり

申込 十一月十日まで

詳しくは、(浄水管理) 223局1350へお問い合わせください

岡垣小史

内浦 ③

〔内浦・吉田真宰氏に聞く〕

弥 勒 様

内浦成田山の横に滝がある。これは明治のころ信仰の道場として人工的につくられたものだが、その流れを橋で渡ると急傾斜の山があり、その上に弥勒様が祀られている。高いので内浦・海が眼下に見られる。

内浦海蔵寺組では戦前まで、ここで毎年四月六日と九月六日に隣組のお籠をしていた。

弥勒山は花芝の木やつつじ、桜が植えられ、公園のようにきれいに掃除されている。お籠の宴会は下のお滝の道場でされるので、四月六日はうつつけの花見になり、隣組あげのレクリエーション日だった。その上弥勒様は作神様ということで、宴会はいやがうえにも盛り上った。

弥 勒 信 仰

仏教では、弥勒菩薩を当来仏といい、釈迦仏が救済できなかった衆生を、釈迦が亡くなった後、五十六億七千万年後に弥勒仏があらわれ残らず救うという思想が生れた。それまでの間、すなわち現在は弥勒菩薩は、兜率天で天人に說法をしており、まだ仏になる以前

の段階だから菩薩と呼んでいる。弥勒菩薩が仏になるのは六億七千万年後だから、この長い間待ちきれないと、弥勒菩薩のいる天上に生れることを上生、弥勒菩薩により早く地上に降下してもらうことを下生といい、奈良時代初期に伝来し、貴族社会に受け容れられた。そして現世で善を積み弥勒浄土に生れ代わろうという弥勒上生信仰であった。後には民間にも普及し、未来に楽園である弥勒の世に生れかわり、救済されるという民間信仰が伝承された。が後に阿弥陀信仰にとってかわられた。

仏教の教理とは別に、日本の農耕儀礼の中では豊年をもたらす穀霊が弥勒であると信じられ、米の菩薩としても信仰されている。

お 籠

内浦区の氏神様は内浦小学校奥に鎮座される若宮神社である。内浦区全体のお籠は、大祭、さなぶり、風止籠、放生会等ここでされていたが、内浦①②で紹介したように、各隣組でもお籠がされていた。

当日の御馳走は各家毎につくり家毎に食べるのだが、主婦は前日からその用意にかなり全力をふるう。主人も鶏つくりになりだされる。出来た御馳走は重箱や破子に入れ、酒と共にお宮に運ばれる。筵ごぎ等を敷き、御馳走をかこんで家族毎にすわり宴会が始まる。

酒は区から出すこともある。酒をくみかわすうちに……。

お籠の日は公休日、昔の社会教育の場であり、レクリエーション、栄養と休養、敬神崇祖、家族団欒、人間関係、連帯感養成の場でもあった。

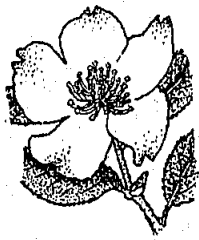
氏 神 様

氏神とはもともと、字の通り氏族の守護神で、同じ祖先から出た人々―同族の守護神だった。古代は氏族ごとに集落をつくったのでそこにつくられる神社はおのずから氏の守護神で、つまり氏神であった。

ただし氏神は氏の祖先神と考えがちだが、必ずしも血のつながる氏の祖先ではない。

それが中世になると、同じ地域に同族でない者も入りまじって住むようになると、氏神と氏子の関係は崩れて、神社はその土地の守り神とされるようになる。そして室町時代頃から、自分の生れた土地を守護する神を産土神といい、その土地に生れた者を産子というようになる。それで近世以降は、産土神と氏神は同義語として使われている。

長 畑



食糧管理制度が改正

縁故米、贈答米の譲渡が自由に

食糧管理法ができたのは昭和十七年。戦中戦後の食糧事情の逼迫した時代から現在まで、日本人の主食である米を国が責任をもって安定的に供給し、食生活の安定を図るとともに、農業の基幹である稲作農業を支えてきました。ところが、時代は大きく変わり、実情に合わない面が出てくるのは当然といえるでしょう。例えば、不足から過剰に転じた最近の米の需給実態や米穀通帳による配給制度など。

米の管理基本計画 供給計画を公表

品質、量、集荷の見込などの情報をみなさんに公表します。

集荷・販売業者を指定又は許可制とする

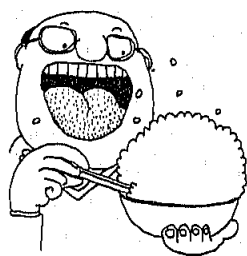
業者の責任を明確化し、必要量の供給、価格の安定を図ります。

「縁故米、贈答米」が認められる

米の無償譲渡の道が開かれることになったので、郷里に帰った時に持ち帰る、いわゆる縁故米やお中元、お歳暮などとして贈る「贈答米」などについても規制が解かれることになりました。

米穀通帳による配給制度を廃止

米穀通帳なしでお米が買えるようになりました。もともと、この点については、従来から米穀通帳



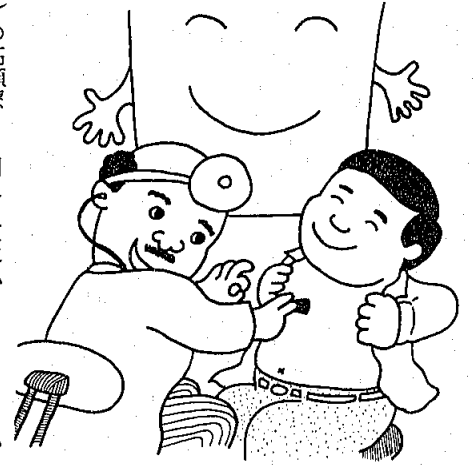
国保の高額療養費自己負担限度額表

	一般世帯	低所得世帯	70歳以上及び ねたきり老人
57年8月31日まで	39,000円	39,000円	39,000円
57年9月1日から	45,000円	39,000円	39,000円
58年1月1日から	51,000円	39,000円	39,000円
58年2月1日から (老人保険払施行)	51,000円	39,000円	—

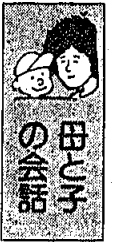
一般世帯：町民税の課されている世帯。ただし、70歳以上及びねたきり老人は除く。

低所得世帯：町民税の所得割及び均等割を課されていない世帯（非課税世帯）。

国民健康保険
自己負担限度が
5万1千円に



国民健康保険（国保）の高額療養費制度が改正され、自己負担の限度額が九月一日から六千円（一般世帯）引き上げられました。今まで、国保被保険者が病院にかかった時、限度額三万九千円以上の自己負担があれば、その分を個人に償還払いしていました。しかし、九月一日から限度額が四万五千円に、五十八年一月一日から五万一千円に引き上げられ、この限度額以上が償還払いの対象となりました。



ほめる

「叱るより、ほめよ」とよくいいますが、確かにその通りで、ほめられると子供はうれしいものです。ここに、しつけの大切なポイントがあります。しかし、ほめ上手な母親になることは、なかなかむずかしいようです。母と子のコミュニケーションを考える上で上手なほめ方とは、どんなほめ方をいうのでしょうか。

まず大事なことは、子供がよいことをしたり、なにかを成しとげたりしたときは、その時その場でほめてやることです。時間がたつてからでは、せつかくのほめ言葉も効果は半減します。子供は、自分の行動なり言動の正しさを認められたことに喜びを感じ、さらにやる気を出すようになるでしょう。といって、ほめすぎるのも感心しません。「えらいわね、さすがママの子ね」などと、口ぐせのようにいつているお母さんがいますが、子供にしてみれば「耳だこ」になつたほめ言葉からは何の感動も受けません。

安っぽいほめ方は、つつしみたいものです。同じほめるのなら、誠実な態度で心の底からほめてやってください。どの程度ほめてくれているのか、子供は敏感に親の気持ちを感じとっています。子供は、いつも親から愛されたい、認められたいと無意識のうちにもそう願っています。子供ならだれしも、よい子になりたいと思つているのです。親と子の心が通い合うほめ方―ほめ言葉は親と子の大切な「会話」の一つです。

天ぷら火災の防止

台所を離れる時は火を止める

天ぷらなべに火が入ると言っても、ガスの火が直接なべの中の油に燃え移るのではないことは、言うまでもありません。では、なぜ火が入るのでしょうか。たとえば、アルコールやガソリンが燃えるのは、それ自体が燃焼しているわけではありません。アルコールやガソリンの蒸気が焼けている（蒸発燃焼）のです。天ぷら油に火が入るのは、一つには、この蒸発燃焼によるものです。

また、なたね油はそれより低く摂氏百六十二度となつていきます。なべの中の油がこの温度に熱せられると、蒸気（気化）し始めます。この蒸気は、空気より重いためになべの下に流れ込み、ガスの火がついて油も燃え上がるのです。天ぷら火災の大半は、この蒸発燃焼によるものと言われてい

また、なべが極端に過熱される



と、中の油は自然に発火します。この時の温度を発火点といいますが、大豆油の場合摂氏四百四十四度、なたね油で四百四十六度です。天ぷら油が温まるまでちょっとテレビを、などというのは文字どおり「火事のもと」です。くれぐれもご注意ください。

地籍調査閲覧
対象は大字山田

地籍調査事業で行っている大字山田地区の一筆ごとの調査が、地区委員及び関係者のご協力でのほど完成しました。ご協力をいただいたみなさんに感謝いたします。

閲覧は、次の要領で行いますので、大字山田地区の土地所有者は全員もれなく閲覧をお願いします。

なお、閲覧される時は印鑑を持参してください。

閲覧期間 昭和五十七年十一月二十九日から十二月十八日まで
の二十一日間

場所 十一月二十九日から十二月八日まで東部公民館 十二月九日から十八日まで役場会議室

— 11月の主な行事 —

期日	行 事	場 所
1日(月)	幼児相談 (13時30分)	東部公民館
3日(水)	町制20周年記念式典 庁舎新館落成式	
	町制20周年記念 文化祭 (4日)	東部公民館 町民体育館
7日(日)	少年野球東西大会	町民グラウンド
	バドミントンシングルス大会	町民体育館
9日(火)	乳児検診 (13時30分)	東部公民館
11日(木)	成人検診 (13時30分)	東部公民館
12日(金)	農業委員会	役場会議室
14日(日)	町制20周年記念 体育祭	町民グラウンド
15日(月)	三種混合 (13時30分)	中央公民館
	定期検便 (13時)	東部公民館
21日(日)	卓球大会団体及び個人戦	町民体育館
23日(火)	町制20周年記念 農業祭	岡垣中学校
26日(金)	愛の献血 (10時~12時) (13時30分~15時30分)	中央公民館 東部公民館
	秋の火災予防週間 (~12月2日)	
28日(日)	バレーボール選手権大会 (男子)	町民体育館

(期日は変更されることがあります)

岡垣町では、次の要領で年金相談会を開催します。
年金に関することならどんな相談でも受けますので、みなさん多



年金相談会開催

時間 9時から17時まで
閲覧の結果で誤り等の申し立ては、書面で行うようになっていきます。申出用紙は閲覧の場所で交付します。
詳しくは、役場都市整備課国土調査係(☎282局1211)へお問い合わせください。

一坪園芸者募集

場所 岡垣町野間
岡垣中学校区 永井(☎282局0911) 岡垣東中学校区(☎282局9181)

交通事故無料相談

福岡県では、交通事故の無料相談所を開設しています。交通事故でお困りの方は、ご利用ください。なお、簡単なご相談は電話でも受けています。

ママさんバレー
ボール会員募集

健康維持のために、バレーボールでさわやかな汗を流してみませんか。二十五歳以上のママさんならなたでも参加できます。申込を希望する方は、電話連絡してください。

責任者 藤村 実(☎282局1245)

人口のうごき

9月末…()内は前年比
26,865人 (+642)
男 12,854人
女 14,011人
7,783世帯 (+242)

寄付お礼

次の方から香典返しとしてご寄付がありました。あつくお礼申しあげます。(敬称略)
○社会福祉協議会へ
橋田種雄(東海老津) 石田敏幸(新海老津) 中野勝男(古小路) 柴田寿美子(茅原) 花田玉香(東海老津) 平山政芳(高陽) 田中カオル(波津) 和田トリ(戸切白谷) 佐藤チツ子(百合ヶ丘) 加藤三三子(三吉) 太田ミスエ(手野) 大村エミ子(戸切) 木原覚(海老津) 吉田博昭(元松原)

○老人クラブ寿会へ

石田敏幸(新海老津) 中野勝男(古小路) 柴田寿美子(茅原) 和田トリ(戸切白谷) 佐藤チツ子(百合ヶ丘) 木原覚(海老津) 吉田博昭(元松原)